

冬のケガ・事故に気をつけて

低温やけど



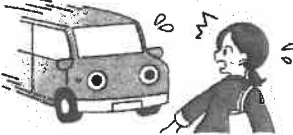
使い捨てカイロや湯たんぽ、高温になりすぎたスマホが原因になることも。長時間の使用には注意しましょう。

転倒



寒い朝や雪の日など、道路が凍ることがあります。すべりやすいので、歩くときや自転車に乗るときも注意しましょう。

交通事故



日が暮れるのが早いので、車の運転手から見えにくくなります。明るい服を着て、できるだけ早めに帰宅を。

災害とおむすびのお話

1995年1月17日、兵庫県南部で大きな地震が発生しました。阪神・淡路大震災です。その後「ボランティア活動への認識」「災害の備えの充実強化」を目的に、1月17日は防災とボランティアの日とされました。

そして、当時、被災した人たちに希望を与えたのが、おむすびの炊き出しでした。お米の大切さと善意への感謝を忘れないため、1月17日はおむすびの日にもなっています。



さて、おむすびは忙しい朝の強い味方でもあります。手軽に食べることができ、具材を工夫すれば栄養も補えます。しらす、たまご、昆布、チーズなど、アレンジしながら楽しく朝ごはんに取り入れてみてくださいね。



7つのまがりをさがそう!!



※4×0.5冊の冊子/産養の冊子の冊子/園児の(1.5冊)の冊子の冊子

中/産養の冊子の冊子/1.5冊の冊子の冊子/1.5冊の冊子の冊子/1.5冊の冊子の冊子...とそこ

毎日、安全に過ごすために...



◎登下校

1月の日の出時刻は7時25分頃、日の入り時刻は17時35分頃です。学校が開いている時間は7:20~17:30(1月の完全下校)です。暗いなかの登下校は、車や自転車から気づかれにくく事故などの危険も...! 通学カバンの反射板や明るい服装などを活用して、自分の存在を周囲に知らせましょう。

◎自転車の運転

見通しの悪い場所での一時停止、夜間のライト点灯できていますか? また、「スマホをしながら...」「音楽を聴きながら...」の「ながら運転」は、片手の不安定な運転になったり、周囲に対する注意が不十分になり大きな事故の危険があります。自転車は免許がなくても運転できますが、マナーとルールを守らなければいけない乗り物だということを常に考えておきましょう。そして自分がケガをしたり、周囲の人にケガをさせたりしないように安全に利用しましょう。



保健委員会コーナークラスと一緒に安全と防災について読み合わせしよう!

もし今、災害が起きたら...

1月17日で阪神・淡路大震災が起こって27年になります。15日~21日は「防災とボランティア週間」です。新型コロナウイルス感染症が流行している現在、防災について見直してみましょう。

- + <<非常用持出袋の中身>>
- + **貴重品類** 公衆電話用の10円玉を含む現金、保険証や印鑑、預金通帳など
- + **避難用具** 懐中電灯や携帯ラジオ、予備の乾電池も忘れずに
- + **生活用品** 毛布や軍手、缶切りやライターその他、携帯用トイレやカイロも役立ちます
- + **救急用具** 絆創膏や消毒液、持病の薬、生理用品など。処方箋の控えもあると安心です
- + **非常食品** 缶詰、飲料水など最低3日分は用意しましょう。そのまま食べられるものが便利です
- + **衣料品** 下着や長袖長ズボンの衣服。防寒具や雨具も役立ちます



感染症対策グッズも一緒に!

- ・アルコール消毒
- ・マスク
- ・ビニール袋
- ・衛生用品
- ・体温計
- ・石けん(ソープ)
- ・上履き

「アマビエたそう」で覚えよう!



実際に歩いてみて、経路を確認しましょう!
家族がおちあう場所を話し合いましょう!

春日野中学校周辺の避難所

- ・公民館
- ・小、中学校
- ・春日高校
- ・クローバープラザなど

場所を地図で確認してみましょう。
保健室にも掲示しています。